

関西大学高等教育研究 投稿規程

関西大学教育開発支援センターでは、教育開発支援センター規程第2条第10項の規定に基づき、大学教育に関する情報の発信を目的として『関西大学高等教育研究』を年1回発行する。本規程では『関西大学高等教育研究』を編集・発行するために必要な事項を規定する。

1 名称

『関西大学高等教育研究』

2 編集委員会

『関西大学高等教育研究』の編集・発行にあたって、編集委員会を設ける。編集委員会は、『関西大学高等教育研究』に掲載される原稿の編集及び『関西大学高等教育研究』の発行にあたる。また、編集委員会は、原稿について執筆者との協議を通じ、内容の変更を求める場合がある。

3 投稿資格

関西大学教育職員、事務職員および関西大学大学院生
その他、編集委員会が適当と認めた者

4 刊行期日

毎年3月末日

5 掲載原稿の種類

掲載原稿の種類は、「論文」・「研究ノート」・「その他」とする。掲載内容は、いずれも高等教育を題材にとったものとする。また、未発表のものに限る（ただし、口頭発表及びその配付資料はこの限りでない）。

投稿する場合、「論文」・「研究ノート」・「その他」のうち、希望するいずれかの区分を明記する。ただし、掲載にあたって区分の変更を求める場合がある。

・論文：高等教育研究に貢献できる問題提起と意義があり、この分野に関心を持つ教員や読者にとって価値と有効性があるもの。実践研究・事例研究を含む。

・研究ノート：高等教育に関する研究成果をまとめたもの。独創的な内容や新しい知見の含まれることを尊重し、一般に論文に求められる包括性・体系性・完結性は必ずしも満たさなくてもよい。

6 執筆要領

別途定める。

7 著作権

関西大学教育開発支援センターに帰属する。

8 Web上への公開

教育開発支援センターのホームページ及び関西大学学術リポジトリにおいて原則公開する。

関西大学高等教育研究 執筆要領

- 1 本誌に掲載される論文等 1 篇の分量（日本語の表題・著者名、英語の表題・著者名・抄録、日本語および英語のキーワード、図表を含む）は、原則として以下を目安とする。ただし、編集委員会が認める場合はこの限りではない。
 - 論文 : 20000 字（12 ページ）以内
 - 研究ノート : 10000 字（6 ページ）以内
 - その他 : 内容に応じて適宜定める
- 2 原稿はワープロソフトで作成し、原稿ファイルの入ったメディア 1 部と印刷したもの 2 部を提出する。なお提出された書類等は返却しない。
- 3 サイズは A4 判、マージンは上下左右ともに 25mm、1 行 45 文字、1 ページ 40 行のフォーマットで作成する。図表を挿入する場合、上に示した総頁数を越えないようにする。
- 4 提出の際には 1 ページ目に表紙をつけ、区分、タイトル、執筆者（複数の場合は全員）の氏名と所属、連絡先（郵送先・電話・ファクス・E-mail アドレス）を記載する。
- 5 2 ページ目には、「タイトル」、3～5 語のキーワードを日本語と英語で記載する。論文の場合はこれに加えて抄録（Abstract）を記載してから本文を始める。抄録の分量は、日本語の場合は 600 字程度、英文の場合は 300 語程度とする。
- 6 句読点は「、」「。」を用いる。
- 7 図及び表には連番を付し、簡潔な見出しをつける。
- 8 本文における参考文献は、（著者名、刊行年）のように表示する。同一著者の同一刊行年の異なる文献を引用する場合は、刊行年の後にアルファベットを付して区別する。例：2006a, 2006b, ...
- 9 「註」及び参考文献は、本文の末尾に一括して記載する。本文中での「註」の指示は、上付きの連番で示す。括弧は付けない。参考文献は、「註」の後に著者名のアルファベット順で記載する。また、参考文献の表記は別紙「参考文献の表記について」にしたがう。

参考文献の表記について

1 著書

日本語文献：著者名(刊行年)『著書名』出版社.

欧米文献：Surname, Initials.(Year), Title, Publisher.

1. 関西太郎 (2007) 『高等教育と社会』, 関西大学出版部.
2. Kandai, T. (2007), "Modern Higher Education and Society", Kansai UNIV Press.

2 編著書の分担執筆論文

日本語文献：著者名(刊行年)「論文(章)タイトル」編者名『著書名』出版社, ページ.

欧米文献：Surname, Initials (Year), " Title, " in Editor s Surname, Initials (Ed.), Title, Publisher, Pages.

3. 関大太郎・千里次郎 (2003) 「関西大学における初年次教育の課題」 関大泰三・吹田四郎 編著『現代の大学教育問題』 関西大学出版部, pp.63-86.
4. Kandai, T. and Senri, J. (2003), "Debating on the first year experiences in Kansai university," in Kandai, T and Suita, S. (Eds.), Issues on Modern Higher Education, Kansai UNIV Press, pp.63-86.

3 雑誌等掲載論文

日本語文献：著者名(刊行年)「論文名」『雑誌名』, 巻号数, ページ.

欧米文献：Surname, Initials (Year), " Title, " Journal, Volume, Number, Pages.

5. 千里太郎 (2007) 「高等教育のグローバル化」 『大学教育研究』, 第2巻第11号, pp.13-20.
6. Senri, T. (2007), "The Globalization of Higher Education," Research for Higher Education, Vol. 2, No. 11, pp.13-20.

著者が複数の場合は、全員を記載する。なお、欧米文献においては、全員を Surname, Initials の順で記載する。

英文の組織名・雑誌名等は、省略せずに正式名称で記載する。

例： (誤) AERA (正) American Educational Research Association